

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第1回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A40gと、アルカリ性の水溶液B120gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに10gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A40gと水溶液B120gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを144g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを384g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに13gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が13g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第2回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A30gと、アルカリ性の水溶液B170gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに4.5gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A30gと水溶液B170gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを54g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを272g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに11.7gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が11.7g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第3回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A120gと、アルカリ性の水溶液B180gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに48gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A120gと水溶液B180gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを216g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを288g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに187.2gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が187.2g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第4回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A90gと、アルカリ性の水溶液B210gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに27gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A90gと水溶液B210gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを162g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを336g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに105.3gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が105.3g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第5回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A60gと、アルカリ性の水溶液B90gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに24gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A60gと水溶液B90gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを324g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを432g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに31.2gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が31.2g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第6回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A30gと、アルカリ性の水溶液B270gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに3gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A30gと水溶液B270gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを54g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを432g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに11.7gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が11.7g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第7回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A60gと、アルカリ性の水溶液B240gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに12gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A60gと水溶液B240gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを108g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを384g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに46.8gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が46.8g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第8回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A100gと、アルカリ性の水溶液B150gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに40gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A100gと水溶液B150gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを360g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを480g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに104gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が104g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第9回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A40gと、アルカリ性の水溶液B120gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに10gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A40gと水溶液B120gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを72g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを192g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに13gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が13g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第10回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A25gと、アルカリ性の水溶液B225gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに2.5gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A25gと水溶液B225gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを45g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを360g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに6.5gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が6.5g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第11回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A60gと、アルカリ性の水溶液B140gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに18gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A60gと水溶液B140gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを108g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを224g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに46.8gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が46.8g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第12回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A120gと、アルカリ性の水溶液B180gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに48gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A120gと水溶液B180gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを216g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを288g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに187.2gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が187.2g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第13回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A120gと、アルカリ性の水溶液B180gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに48gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A120gと水溶液B180gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを216g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを288g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに187.2gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が187.2g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第14回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A75gと、アルカリ性の水溶液B175gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに22.5gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A75gと水溶液B175gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを135g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを280g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに58.5gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が58.5g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第15回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A140gと、アルカリ性の水溶液B260gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに49gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A140gと水溶液B260gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを252g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを416g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに254.8gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が254.8g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第16回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A60gと、アルカリ性の水溶液B90gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに24gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A60gと水溶液B90gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを108g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを144g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに31.2gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が31.2g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第17回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A10gと、アルカリ性の水溶液B90gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに1gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A10gと水溶液B90gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを18g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを144g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに1.3gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が1.3g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第18回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A30gと、アルカリ性の水溶液B70gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに9gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A30gと水溶液B70gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを108g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを224g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに11.7gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が11.7g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第19回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A90gと、アルカリ性の水溶液B110gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに40.5gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A90gと水溶液B110gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを162g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを176g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに105.3gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が105.3g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%

とにかく計算！ いっぱい計算！ 毎日計算！ 第20回

中和の基本

氏名

得点

1 酸性の水溶液A80gと、アルカリ性の水溶液B120gを混ぜると、完全に中和して、中性の液ができます。この水溶液から水を蒸発させると、あとに32gの物質Cの結晶が残ります。このことについて、次の各問に答えなさい。

(1) 水溶液A80gと水溶液B120gを混ぜると、何gの水溶液Cができますか。

g

(2) このときできた水溶液Cの濃さは何%になりますか。答は、四捨五入して小数第一位まで答えなさい。

%

(3)① 水溶液Aを144g用意して、これを水溶液Bでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Bが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(4)① 水溶液Bを192g用意して、これを水溶液Aでちょうど中和します。このとき何gの水溶液Aが必要ですか。

g

② ①でできた水溶液から、水を蒸発させると、何gの物質Cの結晶が得られますか。

g

(5)① 水溶液Aにある量の水溶液Bが過不足なく反応し、この中性の水溶液から水を蒸発させると、あとに83.2gの物質Cの結晶が残りました。このとき、何gの水溶液Aと、水溶液Bを反応させましたか。

水溶液A

g

水溶液B

g

② 水溶液Aと水溶液Bを過不足なく中和し、物質Cの結晶が83.2g残る水溶液Cの濃さは何%ですか。答は、四捨五入して小数第一位まで求めなさい。

%